

請求の範囲

- [請求項1] 1. 0～10. 0質量%のNi、8. 01～18. 0質量%のCuを含み、残部がAlおよび不可避不純物である、鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項2] Niの含有量は、3. 0～10. 0質量%である、請求項1に記載の鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項3] Cuの含有量[Cu] およびNiの含有量[Ni] が以下の条件（1）を満たす、請求項1または2に記載の鋳造用アルミニウム合金。
$$10. 0 \leq [\text{Cu}] + 0. 87 [\text{Ni}] \leq 23. 5 \quad \dots (1)$$
- [請求項4] 5. 0～20. 0質量%のSiをさらに含む、請求項1～3のいずれか一項に記載の鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項5] Siの含有量は、5. 0～14. 5質量%である、請求項4に記載の鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項6] Siの含有量[Si]、Cuの含有量[Cu] およびNiの含有量[Ni] が以下の条件（2）を満たす、請求項4または5に記載の鋳造用アルミニウム合金。
$$30. 0 \leq [\text{Si}] + 0. 94 [\text{Cu}] + 2. 02 [\text{Ni}] \leq 42. 5 \quad \dots (2)$$
- [請求項7] 0. 0001～0. 1質量%のPをさらに含む、請求項4～6のいずれか一項に記載の鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項8] 0. 01～3. 0質量%のMgをさらに含む、請求項1～7のいずれか一項に記載の鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項9] Cuの含有量は、9. 0～15. 5質量%である、請求項1～8のいずれか一項に記載の鋳造用アルミニウム合金。
- [請求項10] 請求項1～9のいずれか一項に記載の鋳造用アルミニウム合金を用いて鋳造されたアルミニウム鋳物。